

がつ ぎょうじよてい
5月の行事予定

にちようび 日曜日	げつようび 月曜日	かようび 火曜日	すいようび 水曜日	もくようび 木曜日	きんようび 金曜日	とようび 土曜日
	1 ・曲暮 ・周辺地域巡回 事業	2 ・卓球	3 ・憲法記念日	4 ・みどりの日	5 ・こどもの日	6
7	8 ・曲暮 ・ふれあいリズム体操	9 ・フォークダンス ・卓球	10 ・曲暮 ・各種相談日	11 ・パソコン ・ふれあい喫茶 (当面の間中止)	12 ・卓球	13 ・曲暮
14	15 ・曲暮 ・ふれあいリズム体操	16 ・フォークダンス ・卓球	17 ・曲暮	18 ・パソコン ・シニアダンス研究会	19 ・卓球	20 ・曲暮
21	22 ・曲暮 ・ふれあいリズム体操	23 ・フォークダンス ・卓球	24 ・曲暮	25 ・貯筋体操 ・パソコン	26 ・卓球	27 ・曲暮
28	29 ・曲暮	30 ・フォークダンス ・卓球	31 ・曲暮			

あさひぶんかかいかん
朝日文化会館
かいかん

あさひぶんかかいかんれんらくさき
朝日文化会館連絡先
じゅうしょ しこくちゅうおうしみしまあさひ ちょうめ ばん こう
住所：四国中央市三島朝日3丁目5番30号
TEL：0896-28-6070
FAX：0896-28-6104

会館だより
だい 482号 令和5年5月号



あさひぶんかかいかん がいかん
【朝日文化会館の外観】

【お知らせ】

- ふれあい喫茶 状況を勘案し実施を検討しています。
- ふれあい料理教室 7月からの開催を予定しています。(料理は持ち帰り)
- 周辺地域巡回事業 5月1日(月) 16時～、三島地域
- 各種相談日 5月10日(月) 10時～
人権相談、生活相談、困っていること、何でも話に来てください。

インターネットと人権

情報の収集や発信、コミュニケーションの手段として、インターネットは私たちの生活を便利なものにしていきます。近年、携帯電話、特にスマートフォンの急速な普及により、私たちにとても身近なものになっています。

インターネットでは、自分の名前や顔を簡単には知られることなく発言することができます。そのため、匿名性を悪用した人権侵害が多く発生しています。

例えば、いじめなどの事件があった場合、インターネットの書き込みに、不明確な情報のまま、事件について個人情報を投稿する。また、誤った情報に基づき全く無関係な人を誹謗中傷するような、根拠のない悪口や嫌がらせをするなどの書き込みが増えています。

掲示板などに一度書き込みを行うと、その内容がすぐに拡散します。また、その書き込みをネット上から完全に消すことは容易ではありません。誹謗中傷や他人に知られたくない内容や、個人情報などが不特定多数の人々の目にさらされます。情報を書き込まれた人の尊厳を傷つけるなど、人権の侵害が深刻化しています。

インターネットを利用するときも、対面で人と話をする時と同じようにルールやモラルを守り、相手の気持ちを大切にすることが重要です。インターネットでつながった先には、心を持っている生身の人間であることを忘れず、相手の気持ちを思い、コミュニケーションを取りましょう。

他人を誹謗中傷する内容・差別的な発言・他人のプライバシーに関わる情報を、安易に曖昧な情報を無責任に情報発信しないようにしましょう。

デジタルツールとインターネットが生活の中で当たり前前に使用される今、どんなトラブルが起きているのかを正しく知ることが大切です。



しんねんど 新年度がスタートしました！

平素より朝日文化会館の運営や事業の推進にご理解とご協力を頂き、心よりお礼申し上げます。コロナの終息を願い感染予防に努めながら、人と人が繋がっていきける活動を進めてまいります。本年度もよろしくお願ひ申し上げます。

館長：白田敏子、主事：松本圭司、指導職員：梶原妹美

5月15日 国際家族DAY



国際家族デー聞いたことがありますか。

国連総会が、1993年から毎年5月15日を世界各国が家族問題に対する認識を高め、家族関連の問題についての認識を高め、適切な行動を推奨することを目的に定めた日です。

スローガンは
「Building the Smallest Democracy at the Heart of Society」
(家族からはじまる小さなデモクラシー)

家族は社会の基本単位であり、家族にできる限り広範な保護と援助が与えられるべきとされています。

家族は国や社会により、さまざまな形態と機能を有するものですが、家族における男女の平等が求められ、暴力や差別、貧困のない家族が望まれています。

ゴールデンウィークは家族と過ごす時間も増えると思います。
家族と過ごす時間を大切にすることで、一人ひとりの良さを再認識するかもしれません。

それぞれの気持ちを受け止め、伝えあい、つながっていきけるよう、家庭、社会の中で、私たちはどう向き合うべきかを問われていると思います。